



ヨコハマハック
デジタルによる創発・共創のマッチングプラットフォーム「YOKOHAMA Hack!」
ICT を活用した子ども見守りサービス
実証実験に向けたソリューション提案を募集します！

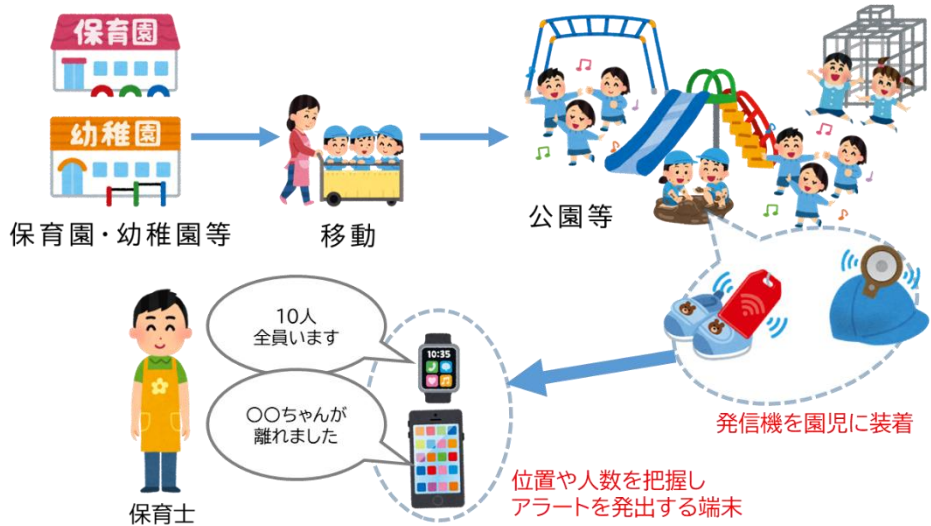
横浜市では、DX推進の取組として、行政の業務やサービスにおける課題・改善要望(ニーズ)と、それを解決する民間企業等が有するデジタル技術(シーズ)提案をマッチングするオープンなプラットフォーム「YOKOHAMA Hack!」、および IoT や AI などのテクノロジーを活用した社会課題解決への貢献や、新たなビジネスモデルの創出に取り組む「I・TOP 横浜」を運営しております。

「YOKOHAMA Hack!」と「I・TOP 横浜」が共同して、保育所等における園外活動時に、子どもの置き去り等の事故を防止するサービス開発をサポートするにあたり、保育所等との実証実験を前提としたソリューション提案を募集します。

募集内容

ICT を使って園児の置き去り・行方不明を防止!!

保育所等における園外活動時に、子どもの置き去り等の事故を防止するサービスについて、保育所等と実証実験をする企業を募集します。



募集期間	令和5年10月13日(金)～11月10日(金)
募集形式・採択予定件数	公募 4件(想定)
応募方法	「YOKOHAMA Hack!」ウェブサイトよりお申し込みください。 https://hack.city.yokohama.lg.jp/gate/358



実証実験のモデルケース

4つの保育所等が行うそれぞれの園外活動が実証フィールドとなります。実証実験で行う園外活動と、行き先となる公園の一例を示します。

園外活動)

内容： 園から公園へ徒歩(又はカート)にて移動し、公園内で活動後帰園

回数： 1日1回

時間帯： 午前中(移動時間を含み 1.5 時間～2 時間程度)

引率保育士数： 2名～3名(活動場所等により増える可能性あり)

園外活動の行き先となる公園の例(他にも多数あり、どこで行うかは保育所等によって異なります)



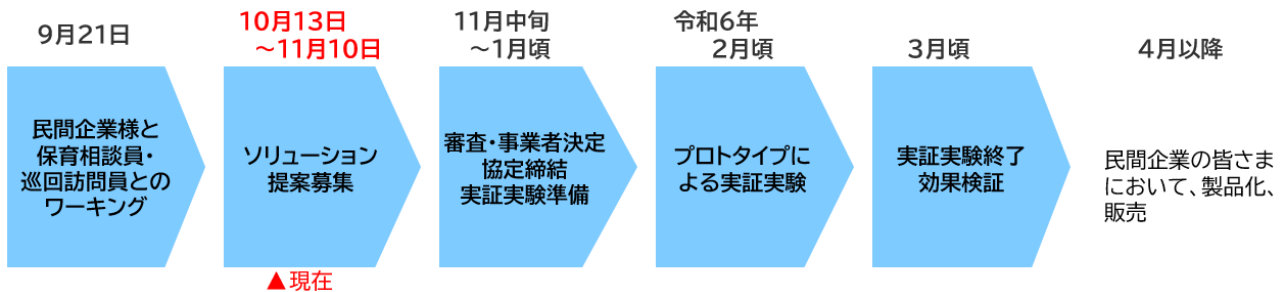
太尾町第二公園



大倉山公園梅林

スケジュール(ワーキング募集～実証実験)

9月21日に開催したワーキングの内容を踏まえ、課題解決のための実証実験の実施に向けたソリューション提案募集を行います。実証実験に参加いただいた民間企業の皆さまには、実証実験の結果を踏まえて、製品化・販売に向けて取り組んでいただきます。



YOKOHAMA Hack!



YOKOHAMA Hack! Web サイト
<https://hack.city.yokohama.lg.jp/>



I・TOP 横浜



I・TOP 横浜 Web サイト
<https://itop.yokohama/>



お問合せ先

YOKOHAMA Hack! に関する事	デジタル統括本部 デジタル・デザイン室長	谷口 智行	Tel 045-671-4761
子ども見守りの課題に関する事	こども青少年局 保育・教育運営課長	岡本 今日子	Tel 045-671-2365
I・TOP 横浜に関する事	経済局 産業連携推進課長	岩船 広	Tel 045-671-2574